



2006年12月期 決算説明資料

LA BOHÈME
café

ZEST
CANTINA

Monsoon

権八
BORFACEI

DINNER
Restaurants

FOOD
COLOSSEUM

Préférence du
Chocolat

GLOBAL-DINING

株式会社グローバルダイニング (7625)

2006年12月期 決算報告

注意事項

本資料における将来に関する事項は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提としております。

本資料中の記載金額については、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

This document contains forward-looking statements which represent the Company's expectations or beliefs concerning future events. The Company's actual results could differ materially from those stated or implied in the forward-looking statements herein.

Contents

2006年12月期 決算報告

・業績サマリー	4	・2006年のおさらい	15
・ 損益計算書の概要(連結・単体)	5	1. 既存店の収益率改善	16
・ 貸借対照表の概要(連結)	6	2. 不採算店舗の閉店による収益性の向上	
・ キャッシュ・フローの概要(連結)	7	3. 新店 - フードコロシアム、ラボエム、モンスーン、権八	
・ 月次売上高 対前年比の推移(単体)	8	4. ボーナス予算の精度アップ	17
・ 過去5年間 売上高・営業利益額及び率の推移(連結)	9	5. 企業理念の刷新	
・ コンセプト別売上・営業利益の推移		・今期の取り組み	18
- ラ・ボエム&ゼスト -	10	1. 不振店・不振業態の活性化	19
- モンスーン&権八 -	11	2. 一層のコストコントロール	
・ 2006年赤字店舗の動向	12	3. メニュー進化と品質向上	
		4. 新規出店計画	20
・ 予算サマリー	13	5. 社内から取締役の登用	
・ 2007年12月期予算(連結・単体)	14		
		参考資料	21
		・ 出店年度別業績比較(単体)	22
		・ 2006年 コンセプト別業績比較(単体)	23
		・ 2006年 連結子会社の損益計算書の概要	24
		・ 2006年 客数と客単価の対前年対比の推移(単体)	25

業績サマリー

損益計算書の概要(連結・単体)

(単位:百万円)

[単体]	2006年12月期						2005年12月期			
	実績		予算		予実差異		実績		2006 - 2005 差異	
売上高	15,628	100.0%	15,710	100.0%	82	0.5%	14,736	100.0%	892	6.1%
売上原価	13,939	89.2%	14,089	89.7%	150	1.1%	13,165	89.3%	774	5.9%
材料費	4,226	27.0%	4,224	26.9%	2	0.0%	4,068	27.6%	158	3.9%
労務費	4,792	30.7%	4,846	30.8%	54	1.1%	4,620	31.4%	172	3.7%
経費	4,921	31.5%	5,019	31.9%	98	2.0%	4,476	30.4%	445	9.9%
売上総利益	1,688	10.8%	1,620	10.3%	68	4.2%	1,570	10.7%	118	7.5%
販管費	1,113	7.1%	1,090	6.9%	23	2.1%	959	6.5%	154	16.1%
営業利益	575	3.7%	530	3.4%	45	8.5%	610	4.1%	35	5.7%
経常利益	569	3.6%	497	3.2%	72	14.5%	809	5.5%	240	29.7%
当期純利益	212	1.4%	209	1.3%	3	1.4%	412	2.8%	200	48.5%
EPS	29.92		29.45				58.64			

[連結]	2006年12月期						2005年12月期			
	実績		予算		予実差異		実績		2006 - 2005 差異	
売上高	16,355	100.0%	16,545	100.0%	190	1.1%	15,453	100.0%	902	5.8%
営業利益	527	3.2%	464	2.8%	63	13.6%	597	3.9%	70	11.7%
経常利益	492	3.0%	380	2.3%	112	29.5%	838	5.4%	346	41.3%
当期純利益	157	1.0%	131	0.8%	26	19.8%	417	2.7%	260	62.4%
EPS	22.21		18.54				59.37			
FXR (JPY/\$)	119.11		115.24				118.07			
株数	7,097		7,098				7,032			

- 売上高については新店開店による寄与等から連結で前期比 + 5.8%、単体で + 6.1%の伸び。
- 営業利益は予算比 + 63百万円・前期比 70百万円。労務費と経費縮小が寄与。
- 経常利益は予算比 + 112百万円・前期比 346百万円。(05年は為替差益による影響大)

貸借対照表の概要(連結)

[連結貸借対照表]

(単位:百万円)

	2006年12月		2005年12月		前期比%
流動資産	2,650	18.7%	3,248	22.7%	18.4%
現預金	1,594		2,115		24.6%
固定資産	11,533	81.3%	11,033	77.3%	4.5%
有形固定資産	9,636		9,208		4.6%
総資産	14,184	100.0%	14,282	100.0%	0.7%
流動負債	3,662	25.8%	4,012	28.1%	8.7%
固定負債	3,549	25.0%	3,443	24.1%	3.1%
負債のうち有利子負債	5,208		4,812		8.2%
純資産	6,972	49.2%	6,826	47.8%	2.1%
負債純資産合計	14,184	100.0%	14,282	100.0%	0.7%

- 単体における出店、店舗用建物の取得により固定資産増加。
- 出店費用の支払に伴い現預金の減少。
- 出店費用の借入に伴い固定負債が増加。

キャッシュ・フローの概要(連結)

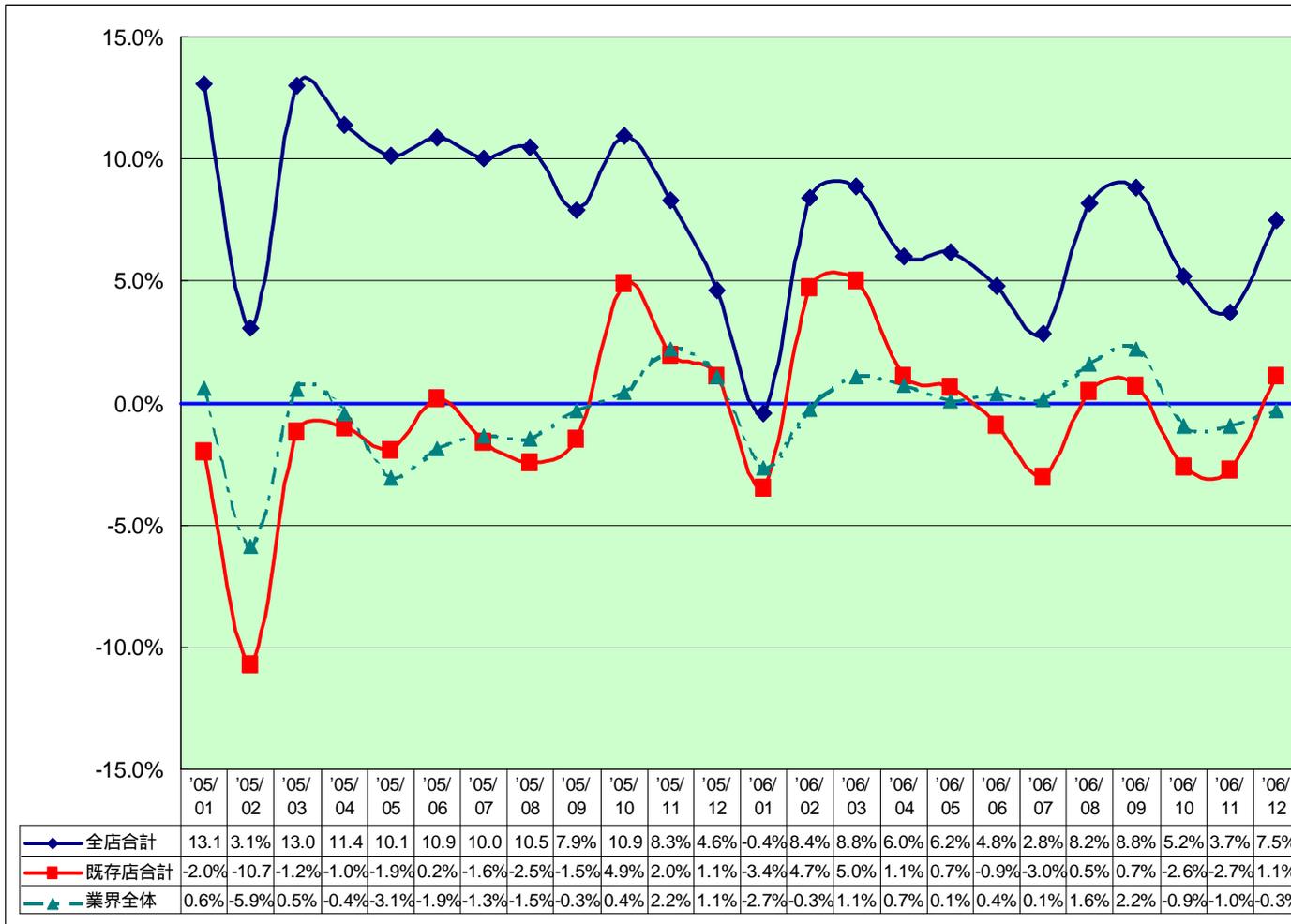
[連結キャッシュ・フロー]

(単位:百万円)

	2006年12月	2005年12月	増減
営業キャッシュ・フロー	982	1,411	429
投資キャッシュ・フロー	1,886	2,330	444
FC(フリーキャッシュ・フロー)	904	919	15
財務キャッシュ・フロー	363	283	80
現金・同等物の増減	546	529	17
期首現金残高	1,020	1,550	530
期末現金残高	474	1,020	546

- 営業キャッシュ・フローの前期比 4億29百万円の差異は、主に法人税等増による影響。
- 投資キャッシュ・フローの前期比 4億44百万円の差異は、主に建物取得の減少による。
- 営業キャッシュ・フロー減であったものの、投資キャッシュ・フローも減少したため、FCにおいて前期比15百万円の差異。
- 結果、期末現金残高は前期比 5億46百万円となっております。

月次売上高 対前年比推移(単体)



■ 依然として厳しい状況が続く。

■ 2006年実績データ

全店 5.9%

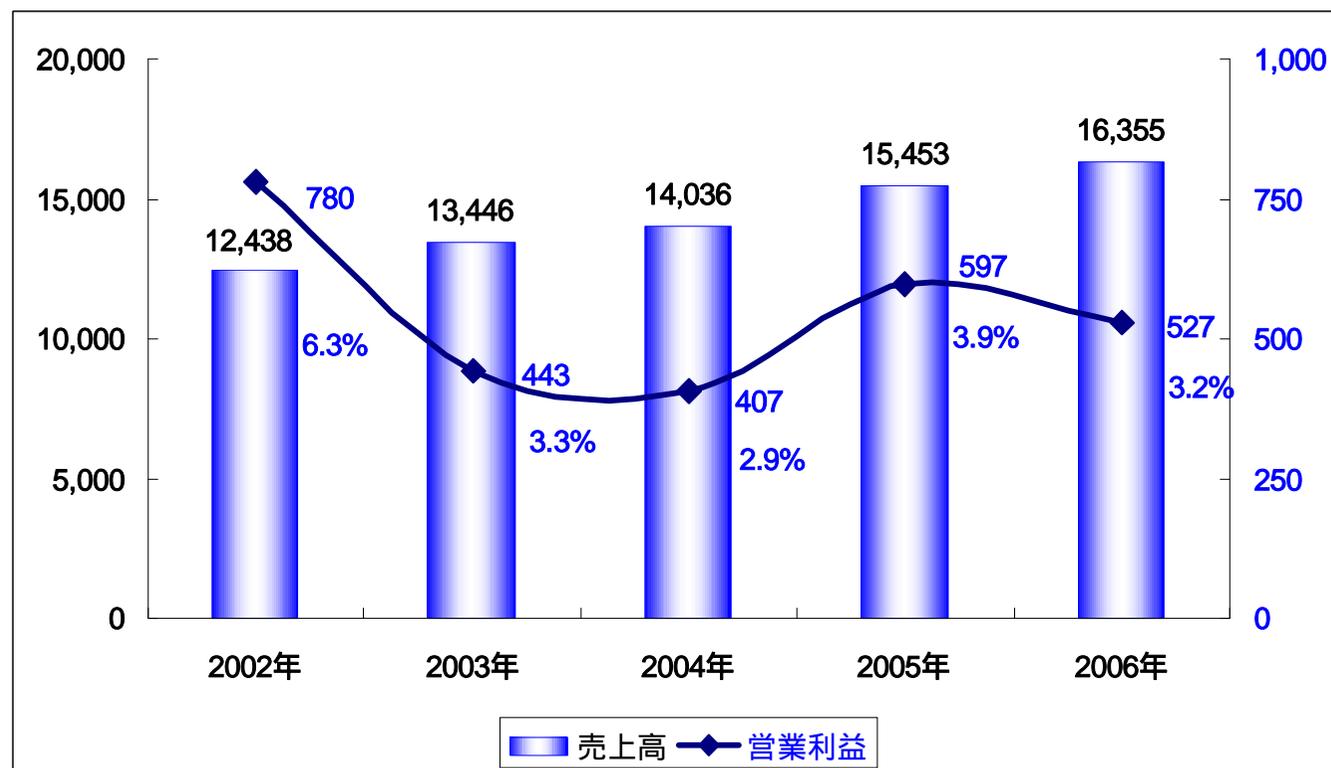
既存店 0.1%

業界 0.1%

1. パーティサロン部門は除く
2. 既存店は開店後13か月経過した店舗
3. 飲食業全体は、日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査」のデータを使用

過去5年間 売上高・営業利益額及び率の推移(連結)

(単位:百万円)



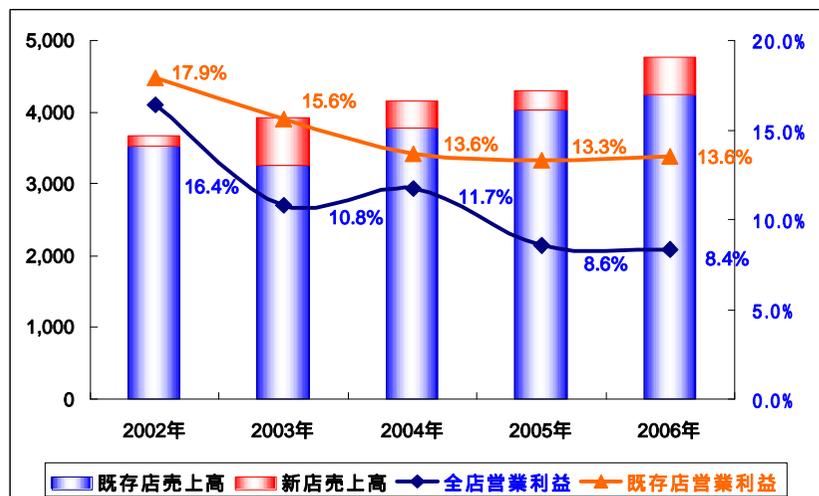
- 売上高については前期比+5.8%と緩やかな成長傾向。
- 営業利益については、赤字店舗の影響もあり、率で前期比 0.7%減少しています。

コンセプト別売上・営業利益の推移 -ラ・ボエム & ゼスト-

La Boheme



(単位:百万円)

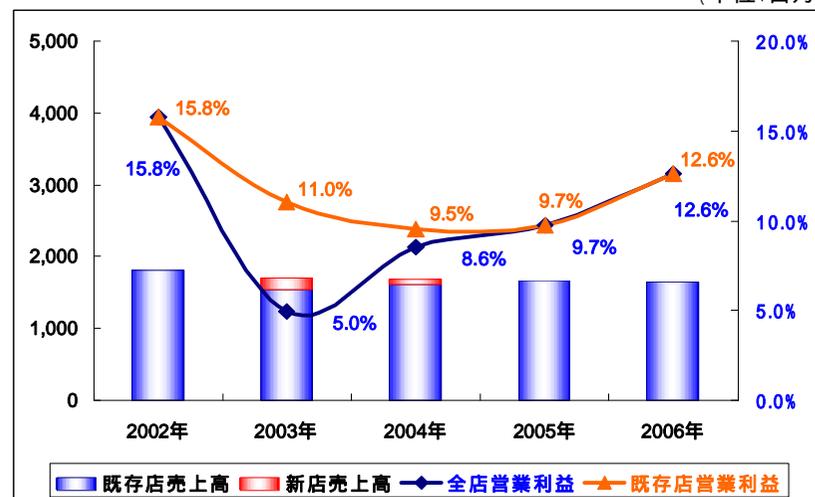


- 売上高につきましては順調に成長を続けております。
- 収益性におきましては、既存店の営業利益率が前期比プラス成長を遂げております。

Zest



(単位:百万円)



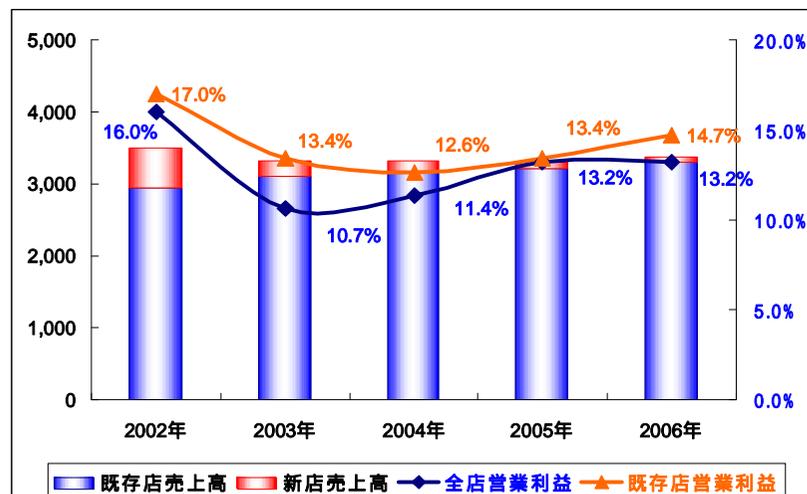
- 売上高につきましては、前年割れと伸び悩んでおり、課題の残るところです。
- 収益性におきましては、営業利益率が著しく改善し、減収ながら増益を確保しております。

コンセプト別売上・営業利益の推移 -モンスーン&権八-

Monsoon



(単位:百万円)

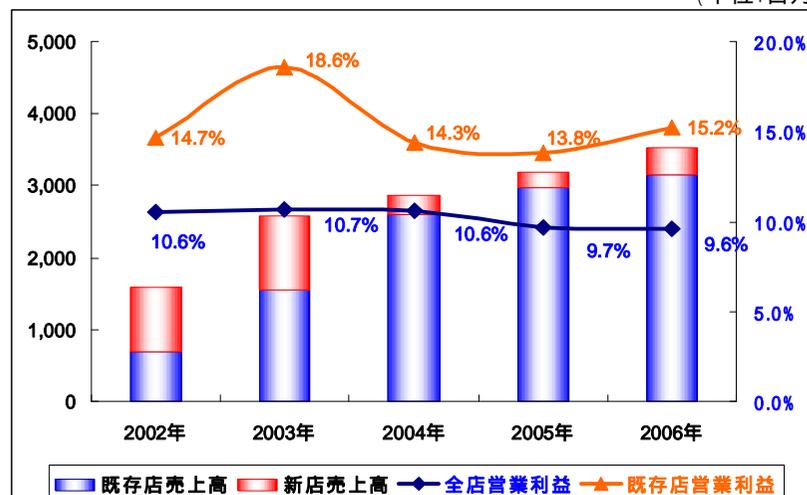


- 売上高につきましては、増収ながら既存店では微増であり、今後の課題です。
- 収益性におきましては、既存店の営業利益率が昨年に続き前期比プラス成長を遂げており、順調に向上しております。

Gonpachi



(単位:百万円)



- 売上高、営業利益共に順調な成長をつづけております。
- 収益性におきましては、既存店の営業利益率が改善しておりますが、新店の収益性改善が課題です。

2006年赤字店舗の動向

1. 赤字店舗(主要コンセプト)

(単位:千円)

	出店時期	営業損益 通期	(開店費用)
茶屋町ラ・ボエム	Jul-06	53,275	24,792
茶屋町モンスーン	Jul-06	41,763	25,030
天神権八(鉄板含む)	Dec-05	81,123	0
あざみ野天ぶら権八	Mar-06	19,291	11,056

直近営業損益推移			
10月	11月	12月	評価
3,948	3,153	213	
871	1,061	868	
5,717	5,883	600	×
633	675	101	

2. 赤字店舗(新コンセプト)

	出店時期	営業損益 通期	(開店費用)
グランベリーフードコロシウム	Mar-06	109,943	70,238
渋谷クアリタ	Nov-05	590	0
天神クアリタ	Dec-05	117,767	12,086

直近営業損益推移			
10月	11月	12月	評価
6,930	7,825	7,374	×
829	1,806	7,649	
7,413	7,369	2,550	×

3. 退店(含む予定)赤字店舗(新コンセプト)

	退店時期	営業損益 通期	(開店費用)
代々木上原カフェ	Dec-06	15,555	6,681
成城カフェ	Nov-06	20,301	7,015
GOKU EXPRESS	Feb-07	24,587	6,888

直近営業損益推移			
10月	11月	12月	評価
769	886	1,470	×
1,146	1,610	1,627	×
1,588	1,413	1,650	×

総計		484,196	163,786
----	--	---------	---------

28,188	28,069	6,641	×
--------	--------	-------	---

・予算サマリー

2007年12月期予算(連結・単体)

[単体]

	2007 通期予算		前期比		2006 通期実績	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上高	16,066	100.0%	437	2.8%	15,628	100.0%
売上原価	14,289	88.9%	349	2.5%	13,939	89.2%
材料費	4,345	27.0%	119	2.8%	4,226	27.0%
労務費	4,769	29.7%	23	0.5%	4,792	30.7%
経費	5,175	32.2%	253	5.2%	4,921	31.5%
売上総利益	1,777	11.1%	88	5.3%	1,688	10.8%
販管費	1,150	7.2%	36	3.3%	1,113	7.1%
営業利益	991	6.2%	416	72.4%	575	3.7%
経常利益	974	6.1%	405	71.2%	569	3.6%
当期純利益	257	1.6%	45	21.1%	212	1.4%
EPS	36.17				29.92	

[連結]

	2007 通期予算		増減		2006 通期実績	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上高	17,360	100.0%	1,005	6.1%	16,355	100.0%
営業利益	990	5.7%	463	87.8%	527	3.2%
経常利益	920	5.3%	428	87.0%	492	3.0%
当期純利益	224	1.3%	67	43.0%	157	1.0%
EPS	31.62				22.21	
FXR (JPY/\$)	119.11				119.11	
株数	7,100				7,097	

- 連結売上高は+6.1%の成長を見込んでおります。
- 連結営業利益については9億90百万円を見込んでおり、営業利益率といたしまして5.7%となる見込みです。
- 新規出店予定は現在のところ、連結で1店舗となっております。
- 円ドル為替レートは2006年12月と同水準と見込んでおります。
- 当期純利益においては、減損会計の可能性を保守的に勘案し、対前期比+43.0%を見込んでおります。

. 2006年のおさらい

2006年のおさらい

1. 既存店の収益率改善

2. 不採算店舗の閉店による収益性の向上

時期	業態	場所
November-06	カフェ成城	世田谷区成城
December-06	カフェ代々木上原	渋谷区上原

3. 新店 - フードコロシウム、ラ・ボエム、モンズーン、権八

- フードコロシウムとして、沖縄に続く2号店
- 九州に続く、地方(大阪)への出店
- 既存業態の商圈拡大

業態	場所	売上高
フードコロシウム	東京都町田市	176,840
ラ・ボエム	大阪市 北区茶屋町	58,539
モンズーン	大阪市 北区茶屋町	69,396
権八	世田谷区桜新町	23,042

売上高につきましては2006年下期のものです。

4. ボーナス予算の精度アップ

5. 企業理念の刷新

—民主主義、競争原理、実績主義と終身雇用



・今期の取り組み

今期の取り組み

1. 不振店・不振業態の活性化

- 家賃交渉含めたコスト削減も活かし、九州・大阪地区の収益を改善
- ファストカジュアル業態の活性化

2. 一層の収益率改善

- より一層のコスト・コントロールと、攻めの営業

3. メニュー進化と品質向上

- 圧倒的な品質での差別化



4. 新規出店計画

- 米国ビバリーヒルズに「権八」を開店予定(07年3月末)

5. 社内から取締役の登用

- 社内から執行役6名選任
取締役として2名、同執行役から選抜
- コーポレートガバナンスの強化を図る

參考資料

コンセプト別業績比較(単体)

(単位:百万円)

2006年12月期	合計	ラ・ボエム	ゼスト	モンスーン	権八	ディナー レストラン	フードコロ シウム	その他*
売上高	15,628	4,771	1,652	3,376	3,516	1,041	933	339
前年売上比	6.1%	11.1%	0.7%	2.5%	10.7%	4.8%	30.0%	
既存店前年比	5.7%	0.0%	3.4%	4.0%	3.5%	8.6%	1.7%	
売上原価	13,939	4,249	1,408	2,840	3,048	940	1,015	439
材料費	4,226	1,259	425	882	1,014	291	272	84
人件費	4,792	1,467	500	1,000	1,078	323	274	150
経費	4,921	1,523	483	958	957	326	469	206
売上総利益	1,688	522	244	536	468	101	82	(102)
売上総利益率	10.8%	10.9%	14.8%	15.9%	13.3%	9.7%	-8.8%	-30.1%
店舗数	54	20	7	11	6	4	2	4

2005年12月期	合計	ラ・ボエム	ゼスト	モンスーン	権八	ディナー レストラン	フードコロ シウム	その他*
売上高	14,736	4,293	1,663	3,296	3,176	1,094	718	145
売上原価	13,165	3,846	1,467	2,788	2,761	1,009	738	158
材料費	4,068	1,153	440	875	937	317	235	26
人件費	4,620	1,366	514	988	984	360	210	59
経費	4,476	1,327	513	925	839	332	294	74
売上総利益	1,570	447	196	508	415	86	20	13
売上総利益率	10.7%	10.4%	11.8%	15.4%	13.1%	7.8%	-2.8%	-9.0%
店舗数	55	19	8	11	6	4	1	6

その他の数値は、パーティサロン部門「デカダンスデュ ショコラ」代官山店及び
渋谷マークシティ店、ケーキ工場「ユジンアガター」の合計値

連結子会社の損益計算書の概要

(単位:千ドル)

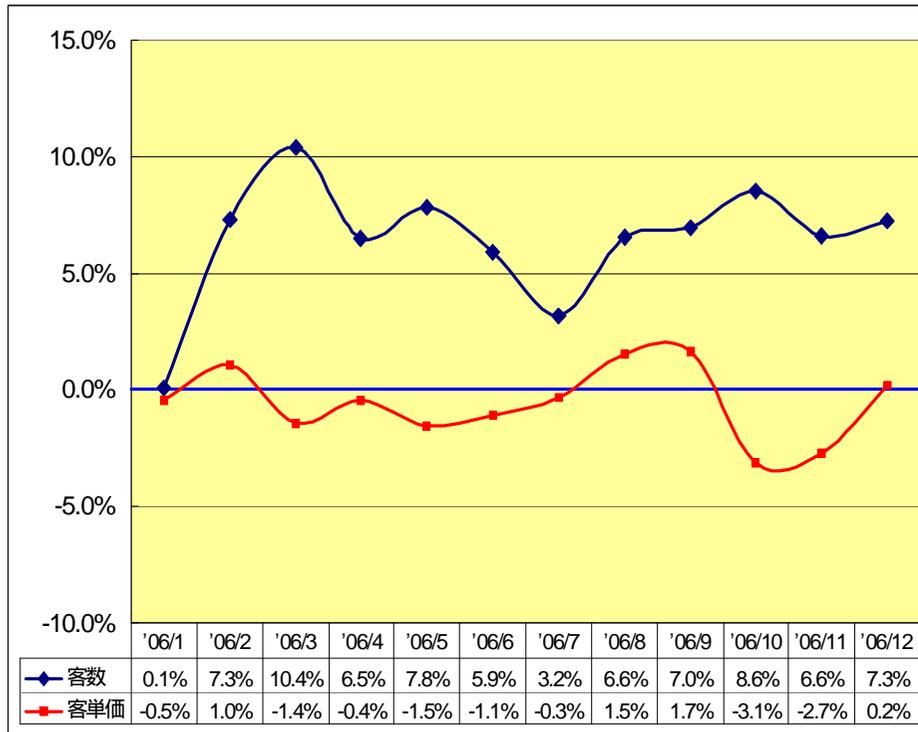
	2006年12月度			2005年12月度	
	実績	予想	差異	実績	差異
売上高	6,104	7,249	1,145	6,071	33
営業利益	400	572	172	151	552
経常利益	473	1,013	540	598	1,071
当期純利益	289	888	599	132	421
為替レート	119.11	115.24		118.07	

- 売上高は前期比 0.5%の増加となりました。
- 「権八」ビバリーヒルズ店を3月末にオープン予定

客数と客単価の対前年比推移(単体)

全 店

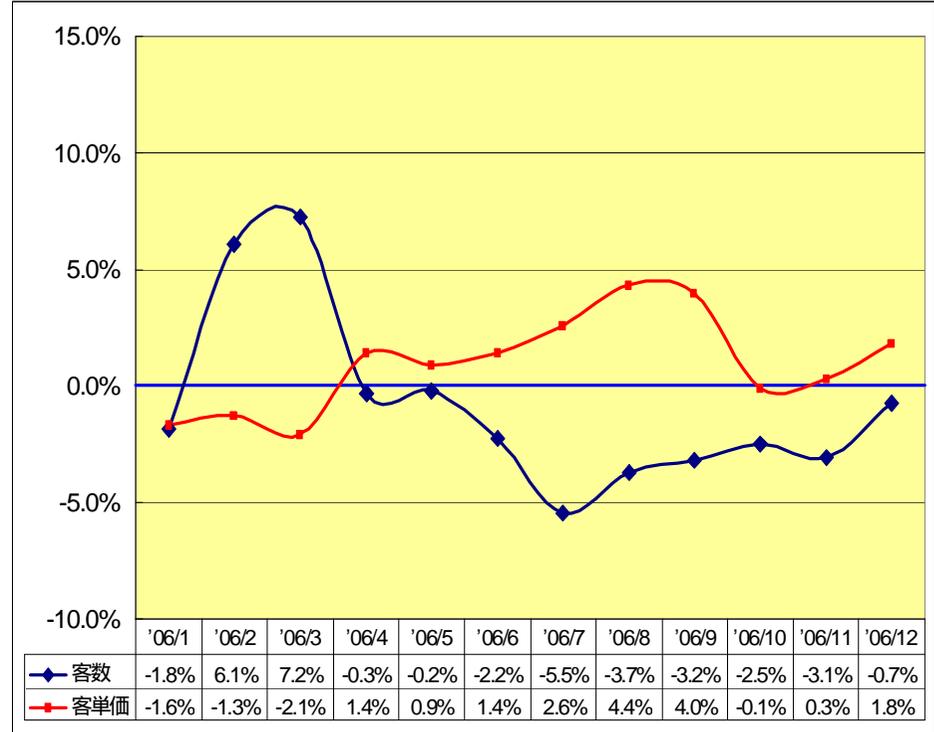
(%)



前年比：客数 + 6.4%・客単価 0.5%

既存店

(%)



前年比：客数 1.0%・客単価 + 1.1%

■ 全店ベースでは、昨年新規出店した店舗が客数の増加に影響。

GLOBAL-DINING INC.